

第 144 回
関東連合産科婦人科学会
総会・学術集会

プログラム・抄録

現地開催：2022年10月15日(土)～16日(日)

Web開催：2022年10月22日(土)～11月4日(金)

担 当 山梨大学医学部産婦人科

現地開催会場 甲府記念日ホテル

〒400-0073 山梨県甲府市湯村 3-2-30

TEL 055-253-8111

会長挨拶

第 144 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会の開催にあたって (2022 年 9 月)

この度、第 144 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会を山梨大学が担当させて頂くことになりました。会期は 2022 年 10 月 15 日（土）～16 日（日）で、甲府記念日ホテル（山梨県甲府市）で開催いたします。COVID-19 の状況を予測することは困難ですが、山梨県ならびに関東連合の地域に特別措置法に基づいた「緊急事態宣言」が発令されない限り、現地での対面学会といたします。

さて、本関東連合産科婦人科学会は、以前より若手の産婦人科医の学会発表の登竜門と位置付けられてまいりました。私も初めての学会発表は本学会でした。そのとき、上級医から指導を受けながら、抄録を作成して応募し、発表スライド・ポスターの準備、発表原稿の準備を行い、さらに、発表の練習をしたことを鮮明に覚えております。そのことが学会での発表の「神髄」の会得の端緒となっただけでなく、他の発表者の発表を傾聴することの意義や学会に参加することの意味を知りました。そうした観点から、今回の学術集会は、若手の産婦人科医の学会発表の場とすることを主眼といたしたいと考えております。若手の産婦人科医としては、とくに専攻医の先生方、専門医になって間もない先生方を対象といたしますが、今回の学術集会では、初期臨床研修医や臨床実習を行っている医学生にも発表の場を提供したいと考えております。

今回の学術集会では、事業展開が進んできた「エコチル」について、これまで判明しているデータ等をご講演していただく予定です。また、これまでの COVID-19 についての世界的な経験に基づいて、とくに妊娠・分娩に対する影響をご講演いただく予定です。さらに、産婦人科専攻医に対しては、10 年前から本学で刊行している「産婦人科専門研修の要点」という冊子を用いて講演を行うとともに、若手の産婦人科医、初期臨床研修医ならびに医学生に対するハンズオンセミナーを計画しております。

関東連合を構成するいろいろな地域の中には山梨への移動に時間のかかる所もあるかと存じます。しかしながら、そうした皆様にも参加してよかったと思っていただけるような学術集会にするために、教室員一同、準備を進めてまいります。どうぞ、よろしくご参加いただけますようお願い申し上げます。

第 144 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会
会 長 平田 修司
(山梨大学医学部産婦人科 教授)

学会参加者へのお知らせ

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響は、未だ先を見通せない状況が続いており、第144回関東連合産科婦人科学会学術集会の開催形態は、甲府記念日ホテルを会場とする現地開催およびWeb開催（一部会場開催プログラムを収録して後日オンデマンド配信）の併用によるハイブリッド開催といたします。優秀演題賞候補演題、一般口演、若手口演、共催セミナー（一部除く）は、現地開催のみとなります。また若手発表の形式については、ポスター発表の部分的な密集を避けるため、全て口演発表形式に変更させていただきますので、ご了承ください。

なお、本誌内の情報が発刊後に変更となる場合もございますので、最新の情報につきましては学会ホームページ（<https://jsog-k.jp/144/>）を随時ご確認ください。

1. 参加登録・参加費

参加受付は、すべてオンライン参加登録制とさせていただきます。学会ホームページより、オンライン参加登録・決済を完了してください。会場では参加登録を行いませんので、ご注意ください。

- ・参加登録完了後、自動配信メールが送信されます。メールが届かない場合は、ホームページよりお問合せください。
- ・現地参加の方は、Web視聴もご参加可能です。
- ・現地参加の方は、参加登録後に送信されるメールに記載のQRコード（参加章引換券）を印刷もしくはスマートフォン等にダウンロードして、当日会場にお持ちください。

◇参加費

学術集会参加費	5,000円
初期臨床研修医 ^{※1)} ・医学部学生 ^{※2)}	無料

※1) 初期臨床研修医の方は、所定の身分証明書の添付が必要となります。

※2) 医学部学生の方は、登録時に学生証の添付（pdf, jpeg など）が必要となります。

◇会場参加受付デスク（甲府記念日ホテル 1F）

10月15日（土）11：30～18：30

10月16日（日）7：30～15：00

※当日、会場での参加登録は行えません。必ず事前にオンライン参加登録を完了のうえ、ご来場ください。

詳細は、学会ホームページよりご確認ください。

2. 参加登録期間

現地参加	9月20日(火) 12:00~10月16日(日) 15:00 ※コンビニ決済:10月11日(火) 24:00まで
Web参加(単位付与対象)	9月20日(火) 12:00~10月27日(木) 10:00 ※コンビニ決済:10月23日(日) 24:00まで
Web参加(視聴のみ)	9月20日(火) 12:00~11月4日(金) 13:00

※参加費の決済方法は、クレジットカード、コンビニ決済(現金支払い)から選択可能です。

※コンビニ決済(現金支払い)の方は、オンライン参加登録後にメール送信されるお支払情報をご持参のうえ、コンビニでお支払いください。(支払い期限は、お申込日の翌日から3日間となり、期限を過ぎますと自動でキャンセルとなります。)

※どちらのお支払い方法につきましても、決済完了後の返金はありませんので、ご了承ください。

3. Web配信期間

10月22日(土) 12:00~11月4日(金) 15:00

日本専門医機構単位付与期間:10月22日(土) 12:00~10月27日(木) 12:00

※配信予定内容などの詳細は学会ホームページをご確認ください。

4. 各種研修証明について

・現地参加、Web参加(日本専門医機構単位付与期間)、いずれにおいても、学会参加証明書、日本産科婦人科学会専門医研修出席証明(10単位)および日本専門医機構学術集会参加単位が取得できます。

※単位取得には、オンライン参加登録時に日本産科婦人科学会の会員番号入力が必要となりますのでご注意ください。

・日本産婦人科医会研修参加証:1枚配布

ご希望の方は、オンライン参加登録時に入力してください。後日郵送予定です。

5. 日本専門医機構認定講習

※申請中のため、対象セッションの最新情報は学会ホームページを随時ご確認ください。

〈現地参加の方〉

日本専門医機構の認定講習は、各講習会場で対象セッション開始前に受付を開始します。開始時刻から10分を過ぎた場合、聴講は可能ですが、日本専門医機構単位は付与されませんのでご了承ください。また、原則途中退会は認められません。

・参加章に印字されたQRコードで登録を行います。

・同一時間帯の複数のプログラムの単位の取得はできません。

〈Web参加の方〉

単位付与期間内にWeb視聴した場合に、単位取得が可能となる予定です。

単位付与期間:10月22日(土) 12:00~10月27日(木) 12:00

※参加単位、日本専門医機構単位が必要な方は、オンライン参加登録のうえ、上記期間内にWeb視聴を必ずお済ませください。

※単位付与期間内に最後まで視聴完了していない講演は単位取得ができませんのでご注意ください。視聴完了までお時間に余裕をお持ちください。

【共通講習について】

日本専門医機構の共通講習の単位取得のためには、対象セッションを最後まで視聴し、設問回答（5問5択に80%以上正解すること）をもって単位を付与いたします。視聴だけでは、単位付与対象になりませんので、ご注意ください。

※設問は合格するまで何度でもご回答いただけます。

【産婦人科領域講習について】

対象セッションを最初から最後まで視聴していただくと、単位が付与されます。

6. プログラム所属表記について

統一表記で記載をしておりますことをご了承ください。

7. 撮影・録音について

講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。

Web視聴ページ内の写真、スライド、映像、音声の著作権は、著作者、団体に帰属します。画面の録画、静止画記録、録音での保存や転載は固く禁止いたします。ご協力いただきますようお願いいたします。

8. 託児について

コロナ禍の中、託児対象年齢のお子様を人の集まる会場にお連れになるリスクを考慮し、また他の学会も現在は託児を控えていることから、今回は託児所は設けません。ご理解のほどお願いいたします。

9. ランチョンセミナーについて

チケット制ではございません。直接会場へお越しください。

※お弁当の配布は先着順となります。数に限りがございますので行き渡らない場合はご容赦願います。

10. 総会

日時：10月16日（日）13：10～13：50

会場：第1会場（1F 昇仙閣・中東）

優秀演題賞表彰式を、総会に引き続いて行います。

11. お問い合わせ先

〈担当校〉

山梨大学医学部産婦人科

幹事：深澤宏子、小川達之、大和田壮

〒409-3898 山梨県中央市下河東1110

TEL：055-273-1111

〈運営事務局〉

一般社団法人関東連合産科婦人科学会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7 麹町パークサイドビル 402

TEL : 03-3288-0993 FAX : 03-5275-1192

E-mail : kanto-gakujutsu@jsog-k.jp

座長および演者の方へ

1. 座長の方へ

座長受付はございません。

参加受付後、ご担当のセッション開始予定時刻の20分前までに、会場内「次座長席」に必ずご着席ください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。

2. 演者の方へ (PC 発表)

参加受付後、ご発表セッション開始予定時刻の30分前までに、PC受付を行ってください。ご発表セッション開始10分前までに、会場内「次演者席」に必ずご着席ください。

(1) 講演時間

指定演題	各セッション、事前にご案内いたします。各座長の指示に従ってください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。
優秀演題賞候補演題	発表8分、討論4分 ご発表中に採点を行いますので時間厳守をお願いいたします。優秀演題賞受賞者には、総会で賞状と副賞を授与します。
一般口演 若手口演	発表6分、討論2分 なお若手口演ではセッションごとに若手優秀演題賞を選出し、学術集會会期中に発表いたします。

(2) 発表方法に関しまして

①発表形式はPC発表です。

スライドやビデオは使用できませんのでご注意ください。

②発表データは、16:9、4:3、いずれのサイズでも可能です。

③会場へは、USBメモリ、PC本体のいずれかの形で発表データをお持ち込みください。

④ご発表セッション開始30分前までにPC受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。

PC持ち込みの方も、30分前までにPC受付へお越しください。

⑤パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。

⑥PC受付のパソコンは台数が限られております。

受付パソコンを独占しての長時間のデータ修正はご遠慮ください。

学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてからPC受付へお越しください。

(3) USBメモリでのデータ持ち込みの場合

・会場設置PCのOS、アプリケーションは以下のとおりです。

OS: Windows 10

アプリケーション: Windows版PowerPoint

※Mac OSやWindows版PowerPoint 2010以前のPowerPoint、上記以外の環境での発表を希望される場合はご自身のPCをお持ち込みください。

Windows PC の持ち込みも可能です。

※動画や音声を含む場合は、ご自身の PC をお持ち込みください。

- ・ 持込可能なメディアは USB メモリのみとなります。
- ・ 事前にウイルスに感染していないことを確認してください。
- ・ 文字化けやレイアウトの崩れを防ぐために OS に設定されている標準フォントをご使用ください。
- ・ データの総量制限は特に設けません。決められた発表時間内に発表が終了するようにデータを作成してください。
- ・ 演台上のマウスと操作キーをご自身で操作してプレゼンテーションを行ってください。
(発表者ツールはご使用いただけません。)
- ・ お預かりした発表データは、学会終了後、事務局で責任をもって完全消去いたします。

(4) PC 持ち込みの場合 (Windows, Mac とも可能)

- ・ 外部出力が可能であることを必ず事前にご確認ください。
- ・ 会場に用意するケーブルコネクタの形状は、HDMI コネクタです。この形状に変換するアダプタを必要とする場合は、必ずご持参ください。また、AC アダプタを必ずご用意ください。
- ・ 発表中にスクリーンセーバーや省電力機能が作動しないようにしてください。
- ・ スリープからの復帰時、起動時のパスワードは解除しておいてください。
- ・ バックアップ用データとして、USB メモリを必ずご持参ください。
- ・ お持ち込みの PC は、PC データ受付にて接続テスト後、発表する会場にてお預かり、ご返却いたします。

(5) PC 受付オープン時間 (甲府記念日ホテル 1F ホワイエ)

10月15日(土) 11:30~18:30

10月16日(日) 7:30~15:00

演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下のとおりとします。

1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

2. 口演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド（第2スライド）に、以下に示すひな形に準じたスライドを提示したうえで、利益相反状態の有無を述べてください。演題名・演者名・所属のスライドがない場合は、このスライドが第1スライドとなります。

<利益相反状態にある場合のひな形>

第〇〇〇回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会
利益相反状態の開示

筆頭演者氏名： 〇〇 〇〇
所 属： △△△△産婦人科

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。

役員・顧問職/寄付講座所属 〇〇製薬株式会社
講演料など □□製薬株式会社
研究費/奨学寄付金 株式会社××ファーマ

<利益相反状態にない場合のひな形>

第〇〇〇回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会
利益相反状態の開示

筆頭演者氏名： 〇〇 〇〇
所 属： △△△△産婦人科

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。

※上記のひな形（PowerPoint プレゼンテーション）は学術集会ホームページからダウンロードできます。

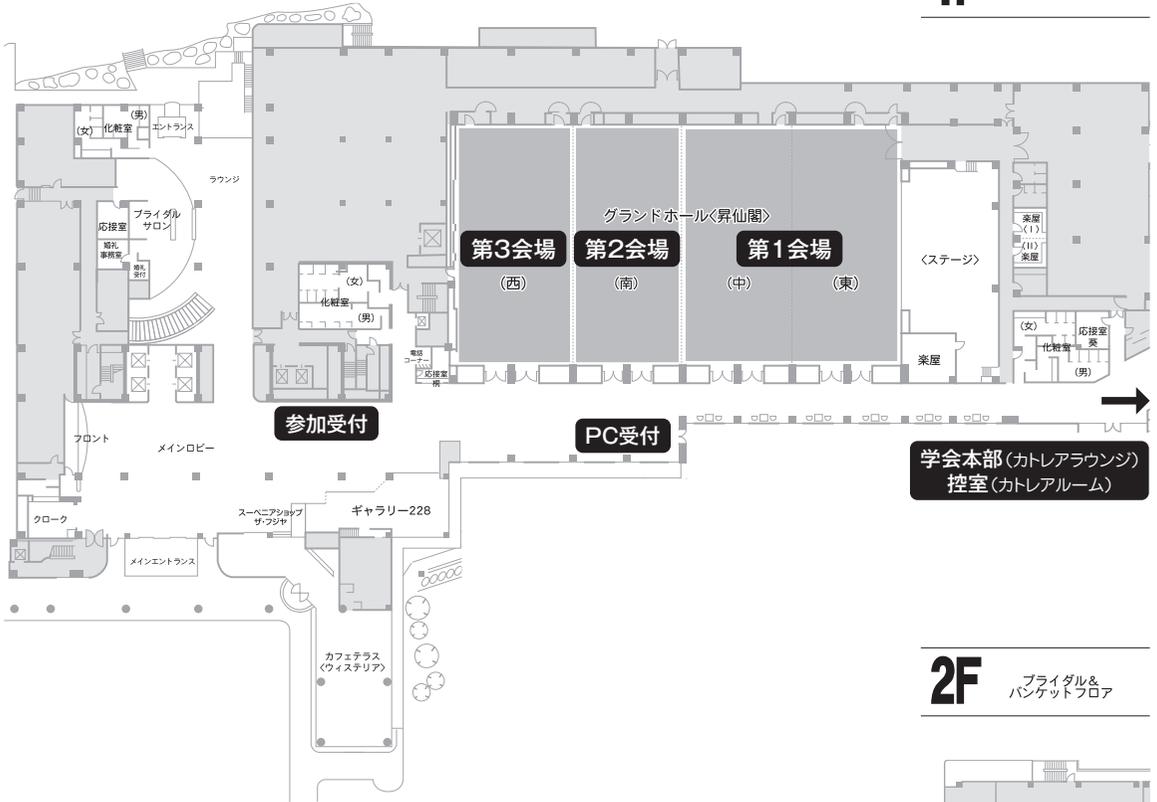
※開示する利益相反状態は会誌2号・3号（抄録号）に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前1年間のものとします。

※利益相反状態の有無の基準は本学会の「利益相反に関する指針」に則り、以下のとおりです。

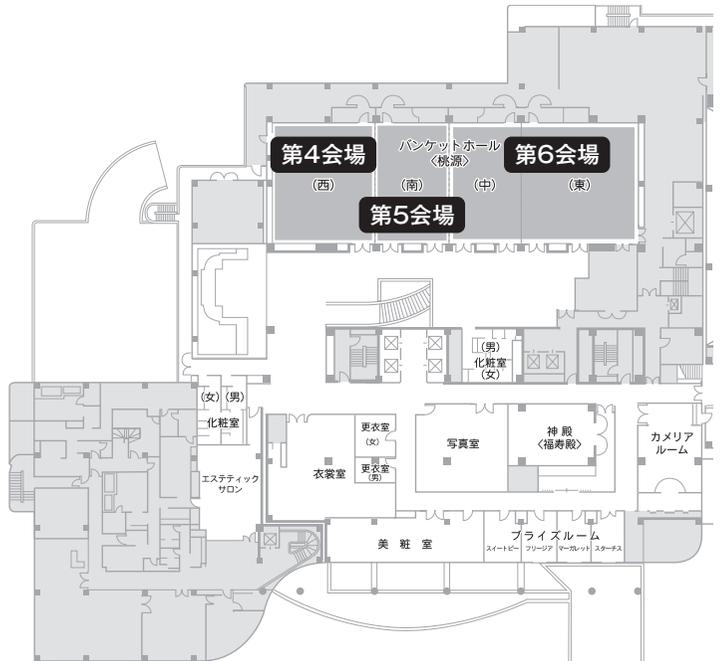
- 1) 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職、寄付講座に所属する者については、1つの企業または団体からの報酬額が年間100万円以上。
- 2) 研究に関連した企業の株の保有については、1つの企業について1年間の株による利益（配当、売却益の総和）が100万円以上、または当該企業の全株式の5%以上。
- 3) 研究に関連した企業、団体からの特許権使用料については、1つの特許権使用料収入が年間100万円以上。
- 4) 研究に関連した企業、団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、1つの企業または団体からの年間の日当が合計50万円以上。
- 5) 研究に関連した企業、団体からパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料については、1つの企業または団体からの年間の原稿料が合計50万円以上。
- 6) 研究に関連した企業、団体から提供された研究費については、1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間200万円以上。奨学寄付金（奨励寄付金）については、1つの企業または団体から1名の研究代表者に支払われた総額が年間200万円以上。
- 7) その他の報酬（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など）については、1つの企業または団体から受けた報酬が年間5万円以上。

会場案内図

1F ロビー&コンベンションフロア



2F プライダル&バンケットフロア



学会進行予定表

学会進行予定表 10月15日(土)

	第1会場 1F 昇仙閣・中東	第2会場 1F 昇仙閣・南	第3会場 1F 昇仙閣・西
8:00			
9:00			
10:00			
11:00			
12:00	11:50~11:55 開会式		
	12:00~12:50 ランチョンセミナー 1 共催：テルモ(株)		
13:00	13:00~13:50 スポンサードセミナー 1 共催：中外製薬(株)		
14:00	14:00~14:55 若手口演 母体合併症 1 (Y-01~Y-06)	14:00~14:55 若手口演 婦人科悪性腫瘍 1 (Y-13~Y-18)	14:00~14:45 若手口演 妊娠高血圧症候群 (Y-25~Y-29)
15:00	15:00~15:55 若手口演 母体合併症 2 (Y-07~Y-12)	15:00~15:55 若手口演 婦人科悪性腫瘍 2 (Y-19~Y-24)	15:00~15:45 若手口演 胎児異常 (Y-30~Y-34)
16:00	16:00~17:00 ハンズオンセミナー 肩甲難産 1 ※事前登録制	16:00~17:00 ★ 教育講演 1-1 「児頭の回旋」 演者：平田修司	
17:00	17:00~18:00 ハンズオンセミナー 肩甲難産 2 ※事前登録制	17:00~18:00 ★ 教育講演 1-2 「児頭の回旋」 演者：平田修司	
18:00	18:00~20:00 山梨産科婦人科学会共催 産婦人科専門研修の要点 冊子の解説 演者：平田修司 大和田壮 小川達之 多賀谷光 大森真紀子		
19:00			
20:00			

※日本専門医機構認定講習は申請中のため、最新情報は随時学会ホームページをご確認ください。

★Web開催期間中にオンデマンド配信を行います。

甲府記念日ホテル

第4会場 2F 桃源・西	第5会場 2F 桃源・南	第6会場 2F 桃源・中東	
			8:00
			9:00
			10:00
			11:00
			12:00
			13:00
			14:00
14:00~14:45 若手口演 良性腫瘍・その他 (Y-35~Y-39)	14:00~14:45 若手口演 分娩・産褥 (Y-45~Y-49)		
			15:00
15:00~15:45 若手口演 検査・その他 (Y-40~Y-44)	15:00~15:55 若手口演 IVR (Y-50~Y-55)		
		14:30~18:30 産科救命救急ハンズオンセミナー (J-CIMELS)	16:00
		※事前登録制	17:00
			18:00
			19:00
			20:00

学会進行予定表 10月16日(日)

	第1会場 1F 昇仙閣・中東	第2会場 1F 昇仙閣・南	第3会場 1F 昇仙閣・西
8:00	8:00~9:00 ★ 指導医講習会(日本産科婦人科学会) 「患者・家族からの暴力・ハラスメントの 対応と対策」 演者:三木明子		
9:00	9:00~10:00 ★ 教育講演2 「HPVワクチン接種の積極的勧奨再開と 現在の課題」 演者:長阪一憲	9:00~9:45 一般口演 妊娠・分娩1,胎児異常 (O-01~O-05)	9:00~9:55 一般口演 手術 (O-17~O-22)
10:00	10:05~10:55 スポンサードセミナー2 共催:科研製薬(株)	10:05~10:55 スポンサードセミナー3 共催:持田製薬(株)	10:00~11:00 優秀演題賞候補 産科 (S-01~S-05)
11:00	11:00~12:00 ★ 教育講演3 「感染症診療と研究: COVID-19が教えてくれたこと」 演者:早川 智	11:00~11:45 一般口演 妊娠・分娩2 (O-06~O-10)	11:00~11:55 一般口演 婦人科悪性腫瘍1 (O-23~O-28)
12:00	12:10~13:00 ランチョンセミナー2 共催:バイエル薬品(株)	12:10~13:00 ランチョンセミナー3 共催:アストラゼネカ(株)/MSD(株)	12:10~13:00 ランチョンセミナー4 共催:MSD(株)
13:00	13:10~13:50 総会		
14:00	14:00~15:00 ★ 特別講演 「エコチル調査の進捗状況と今後」 演者:山縣然太郎	14:00~14:55 一般口演 良性腫瘍 (O-11~O-16)	14:00~14:40 一般口演 異所性妊娠 (O-29~O-32)
15:00	15:10~15:15 閉会式		
16:00			
17:00			
18:00			
19:00			
20:00			

※日本専門医機構認定講習は申請中のため、最新情報は随時学会ホームページをご確認ください。

★Web開催期間中にオンデマンド配信を行います。

甲府記念日ホテル

第4会場 2F 桃源・西	第5会場 2F 桃源・南	第6会場 2F 桃源・中東	
			8:00
			9:00
9:00~9:55 一般口演 分娩・産褥 (O-33~O-38)	9:00~9:55 一般口演 婦人科悪性腫瘍2 (O-48~O-53)		
10:00~11:00 優秀演題賞候補 婦人科 (S-06~S-10)			10:00
11:00~11:45 一般口演 悪性腫瘍の薬物療法 (O-39~O-43)	11:00~11:45 一般口演 婦人科悪性腫瘍3 (O-54~O-58)	10:00~14:00 産科救命救急ハンズオンセミナー (J-CIMELS)	11:00
		※事前登録制	12:00
			13:00
			14:00
14:00~14:40 一般口演 内分泌・不妊 (O-44~O-47)	14:00~14:45 一般口演 手術・その他 (O-59~O-63)		
			15:00
			16:00
			17:00
			18:00
			19:00
			20:00

学術集会プログラム

※日本専門医機構認定講習は申請中のため、最新情報は学会ホームページを随時ご確認ください。

10月15日（土）第1日

ランチョンセミナー1

10月15日（土） 12：00～12：50 第1会場「1F 昇仙閣・中東」

【不妊症治療における外科的処置の役割】

座長：群馬大学 岩瀬 明

「妊娠率向上を目的とする手術について考えてみたーその理論と実践ー」

演者：山梨大学 吉野 修

「子宮鏡下筋腫摘出術の基礎から応用（妊孕性の向上を目指して）」

演者：丸山記念総合病院 丸山 正統

（共催：テルモ株式会社）

スポンサードセミナー1

10月15日（土） 13：00～13：50 第1会場「1F 昇仙閣・中東」

【卵巣癌治療のアバスチンの位置付け】

座長：山梨大学 端 晶彦

演者：東京女子医科大学 田畑 務

（共催：中外製薬株式会社）

ハンズオンセミナー 肩甲難産1

10月15日（土） 16：00～17：00 第1会場「1F 昇仙閣・中東」

インストラクター：山梨大学 小川 達之

山梨大学 都倉 裕り

山梨大学 田中 孝太

山梨大学 深田 直希

※本セミナーは事前登録制です。詳細は、学術集会ホームページをご確認ください。

ハンズオンセミナー 肩甲難産 2

10月15日(土) 17:00~18:00 第1会場「1F 昇仙閣・中東」

インストラクター：山梨大学 深澤 宏子
 山梨大学 大和田 壮
 山梨大学 中島 啓輔
 山梨大学 中山 敬登

※本セミナーは事前登録制です。詳細は、[学術集会ホームページ](#)をご確認ください。

山梨産科婦人科学会共催 産婦人科専門研修の要点 冊子の解説

10月15日(土) 18:00~20:00 第1会場「1F 昇仙閣・中東」

「総論」

演者：山梨大学 平田 修司

「周産期」

演者：山梨大学 大和田 壮

「生殖内分泌」

演者：山梨大学 小川 達之

「婦人科腫瘍」

演者：山梨大学 多賀谷 光

「女性医学」

演者：山梨大学 大森真紀子

教育講演 1-1

10月15日(土) 16:00~17:00 第2会場「1F 昇仙閣・南」

「児頭の回旋」

演者：山梨大学 平田 修司

教育講演 1-2

10月15日(土) 17:00~18:00 第2会場「1F 昇仙閣・南」

「児頭の回旋」

演者：山梨大学 平田 修司

産科救命救急ハンズオンセミナー (J-CIMELS)

10月15日(土) 14:30~18:30 第6会場「2F 桃源・中東」

※本セミナーは事前登録制です。詳細は、[学術集会ホームページ](#)をご確認ください。

10月16日(日)第2日

指導医講習会(日本産科婦人科学会)

10月16日(日) 08:00~09:00 第1会場「1F 昇仙閣・中東」

「患者・家族からの暴力・ハラスメントの対応と対策」

座長:千葉大学 生水真紀夫

演者:関西医科大学看護学部・看護学研究所 三木 明子

教育講演2

10月16日(日) 09:00~10:00 第1会場「1F 昇仙閣・中東」

「HPVワクチン接種の積極的勧奨再開と現在の課題」

座長:山梨大学 吉野 修

演者:帝京大学 長阪 一憲

スポンサードセミナー2

10月16日(日) 10:05~10:55 第1会場「1F 昇仙閣・中東」

「改めて帝王切開術について考えてみよう~安全な帝王切開術の実践~」

座長:信州大学 塩沢 丹里

演者:信州大学 菊地 範彦

(共催:科研製薬株式会社)

教育講演3

10月16日(日) 11:00~12:00 第1会場「1F 昇仙閣・中東」

「感染症診療と研究:COVID-19が教えてくれたこと」

座長:山梨県厚生連健康管理センター 寺本 勝寛

演者:日本大学医学部病態病理学系微生物学分野 早川 智

ランチオンセミナー2

10月16日(日) 12:10~13:00 第1会場「1F 昇仙閣・中東」

「専門医に必要なOC・LEPの知識~連続投与や最近の知見~」

座長:山梨大学 吉野 修

演者:東京歯科大学市川総合病院 小川真里子

(共催:バイエル薬品株式会社)

特別講演

10月16日(日) 14:00~15:00 第1会場「1F 昇仙閣・中東」

「エコチル調査の進捗状況と今後」

座長:山梨大学 平田 修司

演者:山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座 山縣然太郎

スポンサードセミナー 3

10月16日(日) 10:05~10:55 第2会場「1F 昇仙閣・南」

「患者さんに“やさしい”月経困難症診療」

座長：山梨県立中央病院 坂本 育子

演者：山梨大学 吉野 修

(共催：持田製薬株式会社)

ランチョンセミナー 3

10月16日(日) 12:10~13:00 第2会場「1F 昇仙閣・南」

「卵巣癌治療戦略～初回治療から再発治療まで～」

座長：杏林大学 小林 陽一

演者：三重大学 近藤 英司

(共催：アストラゼネカ株式会社/MSD株式会社)

ランチョンセミナー 4

10月16日(日) 12:10~13:00 第3会場「1F 昇仙閣・西」

「HPV ワクチン定期接種の積極的勧奨再開とキャッチアップ接種を成功させるために」

座長：山梨大学 平田 修司

演者：帝京大学 長阪 一憲

(共催：MSD株式会社)

産科救命救急ハンズオンセミナー (J-CIMELS)

10月16日(日) 10:00~14:00 第6会場「2F 桃源・中東」

※本セミナーは事前登録制です。詳細は、[学術集会ホームページ](#)をご確認ください。

若手口演

第1会場 (1F 昇仙閣・中東)

10月15日(土) 若手口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
母体合併症1	菊地 範彦 (信州大学)	14:00 } 14:55	Y-01	妊娠40週に痙攣と意識障害で発症した横静脈洞血栓症の1例	大西 優	水戸済生会総合病院
			Y-02	未診断のもやもや病により妊娠29週に脳室内出血を発症し、妊娠37週に選択的帝王切開で分娩となった症例	佐野真奈美	横浜市立大学附属市民総合医療センター
			Y-03	妊娠後期に子宮頸部腫瘤を認めた2症例	黒澤 望	獨協医科大学
			Y-04	妊娠中にDICを来した子宮筋腫合併妊娠の1例	藤本 新	防衛医科大学校
			Y-05	子宮腺筋症核出術後妊娠の周産期管理を経験した一例	杉原可那子	日本医科大学
			Y-06	胎盤の毛細血管腫	千村文太郎	帝京大学
母体合併症2	小川 正樹 (東京女子医科大学附属八千代医療センター)	15:00 } 15:55	Y-07	SLE寛解後に妊娠したが、重症SLE flareを認めた1例	安積万梨子	横浜市立大学附属市民総合医療センター
			Y-08	血小板輸血後に計画分娩を行ったMay-Hegglin異常症合併妊娠の一例	名川 歩美	日本医科大学
			Y-09	妊娠中に発症した縦隔原発性大細胞型B細胞性リンパ腫に対し緊急薬物療法を施行し、良好な予後を得た1例	金子 梨蘭	杏林大学
			Y-10	遺伝性血管性浮腫合併妊娠の1例	根岸凜太郎	山梨大学
			Y-11	経尿道的尿路結石除去術が奏効した難治性尿路結石症合併妊娠：症例報告	島田 哲郎	自治医科大学
			Y-12	妊娠悪阻に伴う低カリウム血症により、心電図異常を認めた1例	蒔 美彩	川崎市立川崎病院

第2会場（1F 昇仙閣・南）

10月15日（土）若手口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
婦人科悪性腫瘍1	西ヶ谷順子 （東京共済病院）	14:00 ～ 14:55	Y-13	卵巣成熟嚢胞性奇形腫に続発した自己免疫性溶血性貧血の1例	牧野田知奈美	東海大学医学部付属八王子病院
			Y-14	卵巣嚢腫の一部が鼠径ヘルニアとして脱出した1例	梶谷 有紀	山梨大学
			Y-15	Pseudo Meigs 症候群を呈した卵巣甲状腺腫の1例	松原 怜	日本医科大学
			Y-16	当院においてリスク低減卵管卵巣摘出術(RRSO)を行った症例の検討	藤山 昂也	順天堂大学
			Y-17	リンチ症候群が疑われた卵巣明細胞癌の1例	古間菜穂美	杏林大学
			Y-18	当科で経験した非妊娠性絨毛癌の2例	増田 聡美	信州大学
婦人科悪性腫瘍2	小宮山慎一 （東邦大学）	15:00 ～ 15:55	Y-19	子宮頸部切除術後に再発した症例の臨床病理学的検討	小島 恵里	埼玉医科大学国際医療センター
			Y-20	当院における子宮体部癌肉腫7例の検討	徳岡 旭	けいゆう病院
			Y-21	子宮体癌術後再発低リスク群における再発症例5例の検討	上條 恭佑	長野市民病院
			Y-22	無症候性下大静脈腫瘍栓を合併した子宮体IVB期の1例	道崎 護	公立藤岡総合病院
			Y-23	遺伝性乳癌卵巣癌症候群に対する術前スクリーニング検査で偶発的に子宮体癌が診断された1例	小嶋 里穂	日本医科大学
			Y-24	再発子宮体癌に対する Lenvatinib・Pembrolizumab の使用経験	内藤 水音	日本医科大学

第3会場（1F 昇仙閣・西）

10月15日（土）若手口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
妊娠高血圧症候群	（順天堂大学医学部附属浦安病院） 牧野真太郎	14：00 ） 14：45	Y-25	初発症状が多飲多尿であった急性妊娠脂肪肝の2例	野村明日香	信州大学
			Y-26	妊娠16週に診断し、胎児発育不全を合併したhyperreactio luteinalisの1例	深田直希	山梨大学
			Y-27	サルモネラ腸炎に続発したHELLP症候群の1例	河内健二	成田赤十字病院
			Y-28	妊娠中に蕁麻疹様血管炎を発症し妊娠後期に妊娠高血圧症候群を合併した1例	峰村成	高崎総合医療センター
			Y-29	高血圧合併妊娠、糖尿病合併妊娠で神経症状による加重型妊娠高血圧腎症を発症し緊急帝王切開術を行った1例	濱田健太郎	山梨大学医学部医学科
胎児異常	（昭和大学横浜市北部病院） 市塚清健	15：00 ） 15：45	Y-30	新型コロナウイルス（COVID-19）感染後、長期のウイルス排泄遷延を認めた妊婦の2例	高階沙英美	茨城県立中央病院
			Y-31	妊娠性肝内胆汁うっ滞症による子宮内胎児死亡後に双胎を妊娠し満期で生児を得た症例	湊怜子	武蔵野赤十字病院
			Y-32	臍帯潰瘍を合併した先天性高位空腸閉鎖症の1例	原伸之介	東海大学
			Y-33	胎児静脈管無形成が疑われた2例	小菅悠希	筑波大学
			Y-34	痕跡の心臓に拍動を認めたTRAP sequenceに対し胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術を施行した一症例	立原茉優	東邦大学

第4会場 (2F 桃源・西)

10月15日(土) 若手口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
良性腫瘍・その他	熊切順 (東京女子医科大学)	14:00 14:45	Y-35	診断に苦慮した子宮筋腫による pseudo-Meigs 症候群の1例	深澤 晴花	横浜市立大学附属市民総合医療センター
			Y-36	契機なく発症した pyomyoma の1例	藤岡磨里奈	長野県立木曾病院
			Y-37	気胸を繰り返す胸腔子宮内膜症に対して両側付属器摘出術を実施した1例	真中 優美	国際医療福祉大学病院
			Y-38	ホルモン補充療法中に発症したリンパ節子宮内膜症の1例	渡邊 公太	自治医科大学
			Y-39	妊娠6週の卵巣過剰刺激症候群による腫大した卵巣の萎捻転を Sonographic Whirlpool Sign で診断した1例	東出 凌	総合病院土浦協同病院
検査・その他	伊東宏絵 (東京医科大学)	15:00 15:45	Y-40	ノルゲストレル・エチニルエストラジオール錠内服後に急性両側下肢動脈閉塞を発症した1例	佐藤 真子	亀田総合病院
			Y-41	慢性外陰痛および難治性有痛性閉経後泌尿生殖器症候群 (GSM) に対する五積散の有用性	鈴木 紫穂	獨協医科大学
			Y-42	子宮内膜症の術前診断法 (NMS-E) は他の婦人科器質的病変の術前評価にも有用か?	湯浅由美子	日本医科大学
			Y-43	子宮内に迷入した破損ラミナリア桿を子宮鏡下に除去した1例	葉山 瑠美	日本赤十字社医療センター
			Y-44	腹腔内に迷入したミレーナを腹腔鏡下手術により回収した1例	中尾 友香	横浜市立大学附属市民総合医療センター

第5会場 (2F 桃源・南)

10月15日(土) 若手口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
分娩・産褥	和田 誠司 (国立成育医療研究センター)	14:00 ~ 14:45	Y-45	帝王切開術中に大動脈遮断バルーンを使用した子宮頸管峡部妊娠の1例	佐々木梨花	横浜市立大学附属市民総合医療センター
			Y-46	COVID-19 疑い妊婦の超緊急帝王切開における感染曝露対策の検討	藤井 彩乃	亀田総合病院
			Y-47	全前置胎盤の1例	矢崎 真由	山梨大学医学部医学科
			Y-48	帝王切開後1日目に空気塞栓を発症した1例	豊田 奏子	群馬中央病院
			Y-49	子宮内膜症合併妊婦に発症した経膈分娩後の急性腹腔内出血の1例	山口 祐	日本医科大学多摩永山病院
IVR	倉澤健太郎 (横浜市立大学)	15:00 ~ 15:55	Y-50	当院における子宮動脈塞栓術後の次回妊娠予後の検討	岡井 智瑛	東京慈恵会医科大学附属柏病院
			Y-51	子宮動脈塞栓術後に胎盤を除去し得た、自然剥離しなかった固着胎盤の一例	海平俊太郎	佐野厚生総合病院
			Y-52	子宮動脈塞栓術を行い保存的治療を完遂した常位部分癒着胎盤の一例	松本 志穂	日本医科大学
			Y-53	帝王切開癒着部妊娠の子宮内容除去術後の多量出血に対し、子宮動脈塞栓術を施行し奏効した一例	石井 明里	川崎市立多摩病院
			Y-54	腹腔内大量出血を伴う卵巣出血に対して血管塞栓術にて止血を得た一例	春石 真菜	君津中央病院
			Y-55	子宮筋腫核出術後に子宮癒着部妊娠を発症し子宮動脈塞栓術に難渋した一例	福田 崇晃	国立病院機構埼玉病院

優秀演題賞候補

第3会場（1F 昇仙閣・西）

10月16日（日）優秀演題賞候補

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
産科	石本宏晃 （東海大学伊東） （浜松医科大学）	10:00 ～ 11:00	S-01	切迫早産 34 週の妊婦に対し遠隔分娩監視装置 iCTG を導入し、在宅管理した 1 例	小沼 圭祐	亀田総合病院
			S-02	凍結融解胚移植プロトコルによる分娩時出血リスクの検討	田中 孝太	山梨大学
			S-03	当院で経験した慢性早剥羊水過少症候群に関する後方視的検討	福間 優花	慶應義塾大学
			S-04	新生児呼吸障害症例における絨毛膜羊膜・臍帯炎は分娩経過と関連する	望月 琴美	静岡市立静岡病院
			S-05	流産期破水後、当院で入院管理を行った 17 症例の周産期予後	小松 登	長野県立こども病院

第4会場 (2F 桃源・西)

10月16日(日) 優秀演題賞候補

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
婦人科	川名(岩瀬)敬(群馬大学)	10:00 ~ 11:00	S-06	子宮頸部上皮内腫瘍のフォローアップは細胞診だけで十分か?	浅野 史男	杏林大学
			S-07	当院で経験した子宮頸癌合併妊娠9例の検討	本多 理恵	東京慈恵会医科大学
			S-08	子宮内膜異型増殖症の術前診断で腹腔鏡下手術を施行し、術後に子宮体癌と診断された症例の検討	平田 桃	慶應義塾大学
			S-09	子宮体部癌肉腫再発症例の検討	林 龍馬	慶應義塾大学
			S-10	当院での進行卵巣癌症例に対する治療開始前組織採取についての後方視的検討	重盛波留子	東海大学

一般口演

第2会場 (1F 昇仙閣・南)

10月16日(日) 一般口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
妊娠・分娩1、胎児異常	永松 (東京大学)	9:00 } 9:45	O-01	妊娠34週に常位胎盤早期剥離を呈した絨毛血管腫合併妊娠の1例	永井紗恵子	帝京大学ちば総合医療センター
			O-02	自然妊娠成立後、経膈分娩に至ったOHVIRA症候群合併妊娠の1例	林 宥希	慶應義塾大学
			O-03	当院における最近の母体年齢と分娩転帰の後方視的検討	笹津 聡子	(旧) 国立甲府病院
			O-04	妊娠中フォンダパリヌクス投与の安全性・使用に関する検討～Systematic review of literature～	吉田 司	聖路加国際病院
			O-05	一絨毛膜二羊膜双胎の両児に45,X/46,XXモザイクを認め、一児のみ胎児水腫が進行し新生児死亡に至った1例	吉田 理紗	日本大学
妊娠・分娩2	奥田 (山梨大学) 靖彦	11:00 } 11:45	O-06	悪性リンパ腫を妊娠中に診断し化学療法施行後に健児を得た1例	田村麻里子	昭和大学
			O-07	腹部大動脈瘤合併妊娠に対しステントグラフト内挿術を施行し管理した1例	入江 美穂	東京大学
			O-08	妊娠初期の血圧上昇と浮腫を契機に判明したクッシング症候群の一例	高橋誠志郎	千葉大学
			O-09	リスク因子を持たない嵌頓子宮の1例	山口 笑里	横浜労災病院
			O-10	巨大子宮筋腫による後屈妊娠子宮嵌頓症の一例	篠原 論史	山梨県立中央病院
良性腫瘍	(東京慈恵会医科大学) 岸裕司	14:00 } 14:55	O-11	長期留置された腔内異物による若年性高度膀胱腔瘻の1例	南澤宏二郎	東京医科大学
			O-12	腹腔鏡下手術中の検体回収の際に腸管損傷を認めた2例	高木 駿	聖路加国際大学
			O-13	血小板減少症を合併した卵巣出血に対して腹腔鏡下手術で安全に治療し得た一例	厚川 紗愛	埼玉医科大学総合医療センター
			O-14	Thin slice dynamic CTにより術前に局在診断できた後腹膜神経鞘腫の一例	丸山 享子	浜松医療センター
			O-15	卵巣から独立しダグラス窩に存在した成熟嚢胞奇形腫の1例	吉田 幸弘	日本大学
			O-16	長期の保存治療で改善しない腸管子宮内膜症に対して腹腔鏡下直腸低位前方切除術を行い良好な予後を得た1例	大嶽 宙士	浜松医科大学

第3会場 (1F 昇仙閣・西)

10月16日(日) 一般口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
手術	川崎 彰子 (筑波大学)	9:00 } 9:55	O-17	当科における進行卵巣癌・腹膜癌に対する審査腹腔鏡の有用性の検討	北見 和久	北里大学
			O-18	術前化学療法により完全切除となった十二指腸通過障害を伴った進行卵管癌の1例	矢崎 智恵	千葉大学
			O-19	肥満を伴う初期子宮体癌患者におけるロボット支援下手術の検討	加藤 雅也	順天堂大学
			O-20	LAVHを施行時の腹腔内所見が偶発的に膵臓癌の病期決定に関与した1例	高橋いくみ	山梨赤十字病院
			O-21	傍大動脈リンパ節郭清時に accessory renal artery 損傷した1例	田林 美紀	横浜市立大学附属市民総合医療センター
			O-22	巨大卵巣腫瘍に対する経腹的カテーテル留置による腫瘍内容液排液の安全性と有効性	金子 克典	千葉大学
婦人科悪性腫瘍1	碓井 宏和 (千葉大学)	11:00 } 11:55	O-23	絶対的無輸血希望のBRCA変異陽性進行卵巣癌に対する化学療法単独治療例	勝浦 瑞貴	千葉大学
			O-24	肺転移により閉塞性肺炎を、頸椎転移により痺れを来し、臨床的に診断したSTUMPの1例	林 明	順天堂大学
			O-25	細胞診、MRIともに異常所見を認めなかった子宮頸部最小偏倚腺癌(MDA)の一例	池之内英利華	北里大学
			O-26	原発性卵巣小細胞癌の1例	山中 詩織	東京医科歯科大学
			O-27	難治性の骨盤内原発不明扁平上皮癌における治療法の選択	小村 愛里	東京大学
			O-28	肝機能障害のためAFP値の解釈に苦慮した卵黄嚢腫瘍の1例	小口 早綾	日立総合病院
異所性妊娠	吉木 尚之 (東京医科歯科大学)	14:00 } 14:40	O-29	術中超音波検査を併用し手術を行った子宮腺筋症合併卵管間質部妊娠の1例	河村まいか	昭和大学江東豊洲病院
			O-30	待機療法の対象となりうる部位不明妊娠, 異所性妊娠の取り扱い	霞澤 匠	埼玉医科大学
			O-31	異所性妊娠患者における発熱に関する検討	玉井 佳奈	帝京大学ちば総合医療センター
			O-32	卵管流産から発生した大網妊娠と診断し得た一例	金田悠太郎	東京大学

第4会場 (2F 桃源・西)

10月16日(日) 一般口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
分娩・産褥	鈴木真 (国保旭中央病院)	9:00 ~ 9:55	O-33	プロスタグランジン E2 腔用剤の有効性の検討	熊谷 麻子	順天堂大学
			O-34	ジノプロストン腔内留置用製剤とジノプロストン内服製剤の分娩誘発予後の比較	青柳 遼	湘南鎌倉総合病院
			O-35	川崎病による冠動脈瘻合併妊娠に対して異なる麻酔方法を用い経膈無痛分娩を施行した2例	小松紗友美	東京医科歯科大学
			O-36	子宮動脈塞栓術後妊娠で、癒着胎盤となり用手剥離術中に子宮穿孔を来した症例	岡野 真大	埼玉医科大学総合医療センター母体新生児部門
			O-37	妊娠38週に手掌や足底に緊満性水疱が多発し帝王切開術を選択した1例	小牟禮あゆみ	千葉大学
			O-38	産褥期に発症した肺塞栓症に対し、直接作用型経口抗凝固薬で慢性期の管理を行った1例	清水 元治	埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター母体・胎児部門
悪性腫瘍の薬物療法	北出真理 (順天堂大学)	11:00 ~ 11:45	O-39	進行・再発子宮体癌におけるレンバチニブ・ベムプロリズマブ併用療法中の有害事象に鑑別を要した2症例	松浦 佑宣	帝京大学
			O-40	レンバチニブ、ベムプロリズマブ併用療法により甲状腺機能異常を来した子宮体癌の1例	根本 陽奈	千葉大学
			O-41	11度の再発を認めるも、レンバチニブ・ベムプロリズマブ併用療法が有効であった子宮体癌の1例	大嶋幸太郎	帝京大学ちば総合医療センター
			O-42	治療関連骨髄性腫瘍を発症した卵巣癌の10例	田嶋 晋弥	千葉大学
			O-43	子宮頸癌に対してシスプラチンを使用した化学放射線同時療法を施行中にPRESを起こした1例	廣瀬 雅紀	国保君津中央病院
内分泌・不妊	片桐由起子 (東邦大学)	14:00 ~ 14:40	O-44	術前の診断に苦慮した完全型中隔子宮の1例	緒方 佑莉	国立国際医療研究センター病院
			O-45	ホルモン補充療法が診断・治療に有効であったXY純粋型性腺形成不全症の1例	牧野 祐也	順天堂大学医学部附属順天堂医院
			O-46	卵管避妊手術後の挙児希望に対して、腹腔鏡下卵管再疎通術が奏功した1例	義澤 航平	東海大学
			O-47	生殖補助医療中に重症OHSSを発症した1例	渡邊 修平	群馬大学

第5会場 (2F 桃源・南)

10月16日(日) 一般口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
婦人科悪性腫瘍2	(東海大学医学部付属八王子病院) 村松 俊成	9:00 } 9:55	O-48	卵巣腫瘍との鑑別が困難であった虫垂杯細胞カルチノイドの一例	岩崎 航太	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター
			O-49	腹腔鏡下子宮全摘出術中に施行した膀胱鏡検査で膀胱がんを早期発見した一例	仙波 宏史	国家公務員共済組合連合会立川病院
			O-50	卵巣囊腫摘との鑑別が困難だった低悪性度虫垂粘液性腫瘍の一例	杉 俊洸	春日部市立医療センター
			O-51	経過観察中に卵巣癌の発症が疑われ、最終的に虫垂低異型度腫瘍と診断された HBOC の一例	築比地彩香	独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センター
			O-52	診断に苦慮した腹膜偽粘液腫の一例	河津 理	聖マリアンナ医科大学
			O-53	卵巣腫瘍茎捻転の診断で緊急手術を施行し、術中に直腸がんによる直腸穿孔と診断した一例	田杭 千穂	東邦大学医療センター佐倉病院
婦人科悪性腫瘍3	(東京慈恵会医科大学) 矢内原 臨	11:00 } 11:45	O-54	卵巣癌に合併した濾胞性リンパ腫の一例	長島 克	東邦大学
			O-55	破裂を契機に診断された卵巣内膜症性嚢胞由来の癌肉腫の一例	向山 文貴	成田赤十字病院
			O-56	子宮腺筋症より発生した未分化子宮肉腫の1例	長井 友邦	諏訪赤十字病院
			O-57	ダグラス窩に腫瘍を認め子宮体癌と原発不明がんの重複癌と診断した一例	松田 亜季	国立病院機構埼玉病院
			O-58	子宮内膜生検後、Clostridium perfringens による敗血症性ショックで急激な転帰を辿った進行子宮体がんの一例	中島 絵理	順天堂大学医学部附属練馬病院
手術・その他	(日本大学) 永石 匡司	14:00 } 14:45	O-59	当院での腔式子宮全摘出術、前後腔壁形成術94例の検討	山本 愛乃	長野赤十字病院
			O-60	当院の腔式子宮全摘出・前後腔壁形成術の手術成績についての検討	松上まどか	甲府共立病院
			O-61	RSC の導入経験と大学病院における実施意義	尾山 恵亮	山梨大学
			O-62	子宮摘出術後の腹腔内膿瘍発生リスク因子とその感染制御に関する検討	牧 綾音	帝京大学ちば総合医療センター
			O-63	産婦人科医学教育における反転授業の試みと課題	深澤 宏子	山梨大学